

# 2019年度 事業報告書

2019年4月 1日から

2020年3月31日まで

学校法人 大阪聖心学院

## 1. 法人の概要

名 称 学校法人 大阪聖心学院（昭和30年12月16日法人設立）

代表者 理事長 小林 都代

住 所 大阪府松原市一津屋6丁目12番5号

電 話 072-336-9981

FAX 072-337-1021

### 設置する学校

住 所 大阪府松原市一津屋6丁目12番5号

名 称 星の光幼稚園

住 所 大阪市旭区新森3丁目3番35号

名 称 新森幼稚園

### 役 員

理 事 5名

監 事 2名

評議員 11名

理事会 2回開催

評議員会 2回開催

職 員 97名（星の光幼稚園59名、新森幼稚園29名、カンガールーム9名）

## 2. 事業の概要

（ 星の光幼稚園 ）

### 《教育方針》

物事を自ら考え創意工夫する力、心身のバランス、やさしい心を柱とする。

### 《教育内容》

毎朝、裸になって外で乾布摩擦、園庭で元気に遊び、お部屋の中では絵本を読んだり、製作をしたり、椅子にもしっかりと座って保育します。年少組から全員ギルフォード式の英才教育を行い実績を上げています。遊びの中で楽しく学んでいく保育です。

お茶、お花、そろばん、パソコン、書道、剣道、外国語、絵画、鼓笛隊、器楽合奏、日本太鼓（一部有料）などの保育時間内に特別活動を実施

	満3歳児		3歳児		4歳児		5歳児		クラス数計	園児数計
	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数		
定 員	1	20	8	170	6	200	6	200	21	590
2018年度	1	32	7	158	5	175	6	196	19	561
2019年度	1	30	8	145	6	167	6	176	21	518
2020年度	3	80	7	146	5	156	5	163	20	545

### 《保育時間》

月～金曜日 午前9時30分～午後2時30分

### 《納付金》

保育料（3歳児） 年額428,400円（12分割均等納付）

（4・5歳児）年額380,400円（12分割均等納付）

《入園時の費用》

入園料（3歳児）	65,000円
（4・5歳児）	55,000円
入園検定料	2,000円

《早朝保育》

午前8時30分から実施

《預り保育》

月～金曜日 午後2時～午後4時30分

夏期休業中を実施予定 午前9時30分～午後3時30分

《行事予定》

春の遠足、日曜参観、青空遊び、プール、お泊り保育、音楽会、盆踊り、敬老参観、秋の遠足、運動会、お店屋さんごっこ、社会見学、お遊戯会、クリスマス会、おもちゃつき、展覧会、消防クラブパレード

《施設関係》（園地面積 8,295㎡、運動場面積 3,481.2㎡）

運動場囲い修理、遊具修理、ピラミード床張替工事、内線電話工事等を実施。

《設備関係》

舞台照明スポットライト交換。キンダーテーブルミニ36台、背板付きチェア70脚、カバンラック製作（9人用）5台、パソコン37台、プロジェクター等を取得。

（新森幼稚園）

《教育方針》

明るく健康で心身共たくましく、自主的にかつ創意工夫する、人間味豊かな人間像を目指す。

《教育内容》

年齢、発達に応じた偏りのないバランスのとれた保育内容で、毎日いろいろな経験を重ねながら、一人ひとりの個性を大切に育てる。

	3歳児		4歳児		5歳児		クラス数計	園児数計
	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数		
定員	2	70	3	105	3	105	8	280
2018年度	3	98	3	100	3	91	9	289
2019年度	3	100	3	102	3	99	9	301
2020年度	3	80	3	93	3	101	9	274

《保育時間》

月～金曜日 午前9時～午後2時30分

《納付金》

保育料（3歳児） 年額342,000円（12分割均等納付）

（4・5歳児）年額308,400円（12分割均等納付）

《入園時の費用》

入園料（3歳児）	60,000円
（4・5歳児）	50,000円
入園検定料	3,000円

## 《預り保育》

月～金曜日 午後2時～午後6時

## 《行事予定》

春の親子遠足、日曜参観日、社会見学、お泊り保育、盆踊り大会、夏祭り（お店屋さんごっこ）、敬老会、運動会、秋の遠足（おいも堀・みかん狩り）、発表会、おもちつき大会、クリスマス会、かるた大会、凧あげ大会、展覧会

## 《施設関係》（園地面積 1,337㎡、運動場面積 812㎡）

新園舎完成。屋外囲障工事、雨水貯留槽設備工事等を実施。防音フェンス設置。

## 《設備関係》

55型TV6台、立奏木琴2台、空気清浄機4台取得。電動カーテン、防犯カメラ設置。

## 《事業報告》

2019年度の事業は、保護者の協力を得て役職員の真摯な努力により、着実に運営することができた。

2020年2月29日、安倍首相は、新型コロナウイルス感染抑制のため、3月2日から全国すべての小・中・高・特別支援校の臨時休業を発表した。更に、4月7日、緊急事態宣言を7都府県に発出し、4月17日、緊急事態宣言を全国に拡大、5月6日まで感染抑制のため、学校の臨時休業が要請された。医療機関が崩壊しないよう、感染数の推移から、5月4日、休業期限が5月末まで延長された。

この間、教育現場の再開の方策と合わせて、9月からの新学期が同時に検討されることになった。この先、予断を許さない状況が続くが、当園としては、保育再開後、園児がスムーズに過ごせるよう、保護者と連携しながら準備を怠らないようにする。

さて、2019年10月より幼児教育の無償化が実施されているが、新制度移行の流れが緩やかになり、令和2年度、195園が私学助成を継続している。

一方、新型コロナウイルスの蔓延のため、経済状況は、大恐慌時以上に悪化している。3密・自粛の影響で、飲食業・鉄道業・航空業・旅行業等のサービス業の休業実施で、失業が大幅に増加しているため、昨年来の人手不足感が大幅に緩和されている。今まで、教員免許取得者が流れていた業界においても、採用抑制となることから、教職員採用においては、やや改善することが期待できる。

以上のことを踏まえ、当園としては、幼児教育の無償化への理解を深め、事業継続を踏むため、地域の乳幼児数の推移及び教職員採用計画を改めて練り直し、5年後の事業予想（中期事業計画）を作成し、リスク管理体制を整備する。合わせて、監督官庁の調査に、しっかりと対応出来るよう、事務組織を見直し、事務管理体制の確立に努める。

自己評価については、確実に実施し公表している。また、その自己評価の内容を、学校関係者評価委員会で検討し内容を別紙のとおりまとめた。内容を精査・検討し新年度の評価項目を策定することとした。

財務面では、事業活動収支計算書より、星の光幼稚園は、教育活動収入計が347,848千円（対前年比3.68%UP、335,488千円）、教育活動支出計402,190千円（対前年比3.09%UP、390,151千円）、教育活動収支差

額▲54,342千円（前年度、▲54,663千円）、経常収支差額比率▲15.62%（前年度▲16.29%）の厳しい経営状況になった。

また、人件費比率（人件費／教育活動収入計＋教育活動外収入計）は、59.78%（前年度57.84%）となり、前年度より上昇した。翌年度繰越支払資金は、当年度の保持すべき資金（第4号基本金）の額を相当上回る額の支払資金を保持できているので、資金繰りは問題ない。

財務面では、事業活動収支計算書より、新森幼稚園は、教育活動収入計が170,926千円（対前年比5.90%UP、161,409千円）、教育活動支出計302,138千円（対前年比97.75%UP、152,784千円）、教育活動収支差額▲131,211千円（前年度8,624千円）、経常収支差額比率▲77.09%（前年度5.35%）と新園舎を建設したため支出が増加し厳しい経営状況になった。

また、人件費比率（人件費／教育活動収入計＋教育活動外収入計）は、51.25%（前年度53.45%）となり、前年度より低下した。翌年度繰越支払資金は、当年度の保持すべき資金（第4号基本金）の額を相当上回る額の支払資金を保持できているので、資金繰りは問題ない。

財務面では、事業活動収支計算書より、10月より運営しているカンガールームは、教育活動収入計が11,723千円、教育活動支出計17,776千円、教育活動収支差額▲6,052千円、経常収支差額比率は▲56.7%、人件費比率（人件費／教育活動収入計＋教育活動外収入計）は77.46%となった。

学園全体では、経常収支差額▲192,976千円（前年度、▲37,665千円）、経常収支差額比率▲35.81%（前年度▲7.34%）の厳しい経営状況となった。

### 3. 財務状況